

# 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

## 宇宙科学研究所 助教 公募

### 「募集要領」

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）は、下記のとおり助教（教育職）の公募を行いますので、広く適任者の推薦、応募を求めます。

1. 公募職種及び人数： 助教（教育職） 1名
2. 配属予定部署：宇宙科学研究所 太陽系科学研究系
3. 職務内容及び求める人物像：

水星は太陽系最内縁の惑星であり、その起源が太陽系・内惑星領域の形成過程に制約を与えるという観点、あるいは、その磁気圏と太陽風との相互作用が極端なものであるという観点から注目されています。NASA/MESSENGER 計画による観測が終了した現在、課題が整理され、さらなるデータへの期待は高まったと言えます。ESA が主導する 2018 年打ち上げ予定の BepiColombo（ベピ・コロombo）プロジェクトは、二機の探査機で水星を総合的に探査する国際協力プロジェクトであり、日本はその探査機のひとつ MMO を提供し水星周辺の宇宙環境探査を担当します。太陽系科学研究系は、宇宙空間からの観測やその場観測を主な手段とする太陽・地球を含む太陽系天体についての学術研究、及び、それに関連する新しい観測・計測機器等の研究を推進するとともに、関連する宇宙科学プログラムにおける研究活動を推進しています。ベピ・コロomboの確実な実行は最重要課題の一つです。今回募集する助教は、当面はベピ・コロombo計画の実行部隊の中核メンバーとして活躍することが求められます。さらに、宇宙科学の将来像を意識しつつ、ベピ・コロombo以外の太陽系探査プロジェクトの推進にも貢献することが求められます。太陽系科学研究系に所属し、少なくとも以下の業務を担当して頂きます。

- JAXA ベピ・コロombo計画の中核メンバーとして、他のチームメンバーや担当メーカー、国際協力の相手方と協力し、水星到着後の科学運用計画を策定する等、ベピ・コロombo計画からの科学成果の最大化を図る。ベピ・コロombo計画における厳しい制約条件下でミッションを運用する経験を生かし、新しい惑星探査計画を推進することに貢献する。
- 惑星探査に必要な観測機器の基礎開発やデータ処理スキームの開発等を行い（「ひさき」のような地球周回軌道からの惑星観測も含む）、探査から惑星科学を推進することに貢献する。
- JAXA が持つ大学共同利用の役割を理解し、大学等の研究者と協調して研究を遂行するとともに JAXA 内の各種活動に積極的に参加し、専門研究能力を生かして研究開発やプロジェクトに貢献する。また、大学院学生の教育・指導を実施する。

このような業務に鑑み、今回募集する助教は、少なくとも次の条件を満たすものとします。

- 太陽系科学の研究経験を有すること
- 科学衛星搭載観測機器の開発や運用等、宇宙科学衛星計画に貢献することへの熱意を有すること
- これまでの専門分野に拘ることなく、太陽系科学の将来展開を見据えた上で自身の知見を活用する能力を有すること
- 大学院学生の教育・指導を実施する能力を有すること

#### 4. 待遇

- (1) 給与:能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。
- (2) 休日・休暇:完全週休2日制、祝祭日、年末年始、年次有給、夏季、慶弔、産前産後、育児、介護、看護、ボランティア等
- (3) 始業、終業時刻、休憩時間:原則、始業午前9時30分、終業午後5時45分、うち、午後0時15分から午後1時まで休憩時間(ただし裁量労働制を適用する)
- (4) 所定労働時間を超える労働の有無:有(ただし、裁量労働制を適用し、1日のみなし勤務時間を7時間30分とする)
- (5) 勤務地:相模原キャンパス
- (6) 任期・定年:任期なし。63歳定年制。
- (7) 保有・借上宿舍の貸与:機構の規定により業務の必要性を鑑み独身用または世帯用を用意することができる。(ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は7年を限度とする。)もしくは住宅手当の支給が可能。
- (8) 社会保険:各種社会保険完備(健康保険、厚生年金保険等)

5. 応募資格:博士号を有すること。

6. 着任時期:決定後できるだけ早い時期。ただし、機構の予算状況により、本人との調整を要する場合があります。

#### 7. 提出書類:

- (1) 履歴書
- (2) 研究歴
- (3) これまでの研究概要
- (4) 論文リスト
- (5) 今後の研究計画(プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む)
- (6) 外部研究資金獲得実績(外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること)
- (7) 他薦の場合は推薦書を提出することのできる方2名、自薦の場合は本

人について意見を述べることのできる方2名の氏名と所属、連絡先(電話番号、電子メールアドレス)

(8) 主要論文の別刷り

## 8. 提出方法

下記 Web サイトから電子的方法により提出してください。

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1475116338>

提出にあたっては、上記 web サイト上の指示に従って下さい。

upload していただくファイルは全て pdf 形式となります。特に、提出書類(2)から(6)は一つの pdf にまとめていただきます。

他薦の場合、推薦者にて直接、推薦書の web サイトへの upload をお願いすることになります。(入力いただいた推薦者のメールアドレスあてに依頼メールが自動送付されます)

なお、郵送又は持参での提出は、原則として受理できません。

9. 応募締め切り: 2016 年 11 月 30 日 (水) 9 時 30 分 (日本時間) 必着

10. 問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所

太陽系科学研究系・研究主幹 藤本 正樹

電話: 050-3362-5063 E-mail: [fujimoto.masaki@jaxa.jp](mailto:fujimoto.masaki@jaxa.jp)

ただし、上記「8. 提出方法」に関する問い合わせ先:

科学推進部人事担当

電話: 050-3362-2695 E-mail: [ISAS-JINJI@jaxa.jp](mailto:ISAS-JINJI@jaxa.jp)

11. その他: 選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。また、選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。

宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

<個人情報の利用目的について>

宇宙航空研究開発機構の職員の公募に関連して提供された個人情報については、採用選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。